

桐美会通信

2022年
2月号

第36回桐美会展

昨年8月10日から6日間、広島県立美術館 県民ギャラリーにて第36回桐美会展を開催しました。今年27回生から72回生までの美術部OBの作品合わせて29名の作品が並びました。絵画（日本画・油彩・水彩・パステル・鉛筆）・版画・デザイン・CG・イラストレーション・写真・工芸（陶芸・漆芸・金工・七宝・スタンドグラス）・ジュエリーなど多彩なジャンルの作品が並び、県立美術館の広い会場を生かして、大作や複数の作品を連作で展示するなど、見応えのある展示となりました。

コロナ禍の中、また大雨の中で開催となりましたが、多くの方に

桐美会会員の皆様、本年もどうぞよろしくお願ひいたします。この度は新型コロナウイルスの感染拡大によるまん延防止措置が続いたため、基町高校卒業作品展の開催内容が変更となり、発行が1カ月遅くなりました。桐美会通信は今年も桐美会をもっと盛り上げていくため、会員の皆様の情報をたくさん掲載して発行いたします。ぜひご一読ください。

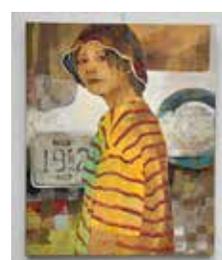
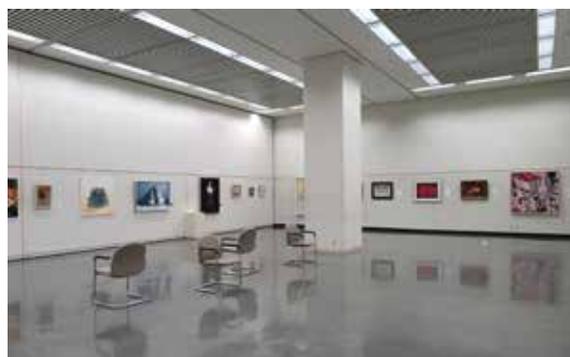
ご覧いただくことができました。

なお、来年度の「第37回桐美会展」は8月9日（火）～14日（日）広島県立美術館にて開催の予定です。ファインアート以外の作品の出品も大歓迎ですので、多くの方の出品をお待ちしています。

また、第45回美術部OB会は新型コロナウイルスの感染拡大等のため、大変残念ですが3年連続での中止となりました。今年も8月のお盆の時期に、ひろしま国際ホテルにて予定をしようと思っておりますが、新型コロナの状況を見つつ、次回6月の通信にてご案内をいたします。美術部OB会には例年60名ほどの参加があり、現在の活動を報告したり、同級生や他学年とも親しく話をするので、できる大切な会ですので、ぜひまた開催できたいと思っております。

桐美会展の作品は橋本先生のHPからご覧いただくことができます。

橋本先生HP：<https://ha-ikkan.com>



◆2021年 第36回桐美会展 出品者 (29名)

- | | | | |
|-----------------------|----------------------------|-----------------------|-------------------------|
| 木下 泰嘉 (27回生/木版画) | 齋藤 未来 (61回生/七宝・金工・スタンドグラス) | の場 千絵 (65回生/油彩) | 前田 葉月 (70回生/油彩) |
| 高山 博子 (28回生/スケッチ) | 梶谷 昇平 (62回生/絵画) | 八澤 季実 (65回生/木版画) | 三坂 日奈子 (70回生/絵画) |
| 橋本 一貫 (29回生/油彩) | 三好 秀明 (62回生/木口木版) | 岡本実佳枝 (66回生/絵画(混合技法)) | 小野 美晴 (71回生/油彩・水彩) |
| 上川 英紀 (42回生/ミクストメディア) | 古川 千夏 (63回生/七宝) | 竹重 美里 (66回生/日本画) | 江口 朋花 (71回生/ジュエリー) |
| 重本 優紀 (53回生/パステル) | 北岡 京子 (64回生/陶芸) | 山口 達典 (66回生/油彩) | 岸 まりも (71回生/鉛筆画) |
| 福本 弥生 (53回生/油彩) | 小田 日奈 (64回生/テンペラ) | 竹本 茜 (67回生/絵画) | 堀部 美有 (71回生/水彩) |
| 奥田 悠歩 (61回生/油彩) | 富田 葵天 (64回生/絵画) | 門前 佑奈 (67回生/漆芸) | 横山 葉央 (72回生/グラフィックデザイン) |
| | | 河崎 海斗 (70回生/金属造形) | |

第8回基町高校美術部OB桐美会展

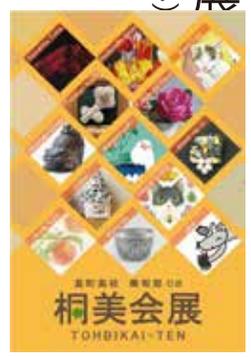
(福屋広島駅前店ギャラリークリエイイト)

昨年10月14日から1週間、福屋広島駅前店6階ギャラリークリエイイトにて、作品の展示と販売を行う、第8回桐美会展を開催しました。新型コロナウイルスの感染拡大が懸念される中ではありましたが、一般のお客様を含め多くの方にご来場いただき作品をお買い上げいただくことができました。福屋全体にお客様が少なく、売り上げは昨年よりも少なくなりましたが、作品の内容はとても充実した展覧会となりました。

当ギャラリーでの桐美会展も回数を重ね、毎年楽しみに来られるお客様も増えてきました。来年度もまた、同じ時期に開催する予定にしております。クラフト作品や日用品の出品も大歓迎です。さらに出品者を増やして、充実した展覧会にしていきたいと思っておりますので、多くの方のご出品をお待ちしております。出品を希望される方は、同封の要項をご覧ください、お気軽にご連絡ください。

◆2021年ギャラリークリエイイト出品者 (13名)

- | | |
|--|--|
| 木下 泰嘉 (27回生/版画) | 梶川 真由 (54回生/ガラスアクセサリー・金属アクセサリー・シルクスクリーン/anone-na-ni) |
| 橋本 一貫 (29回生/絵画) | 川本真理子 (55回生/布小物) |
| 加藤 由紀 (31回生/絵画) | 折出 智世 (56回生/イラスト・陶芸/おりでせ) |
| 富成 賀代 (50回生/ブローチ) | 奥田 悠歩 (61回生/絵画) |
| 福本 弥生 (53回生/絵画) | 林 ももこ (61回生/銀器/金工房) |
| 山中 洋明 (53回生/彫刻) | 徳永 明恵 (65回生/版画/akie) |
| 壹貫 田 茜 (54回生/イラスト・グラフィック/akaneirworks) | |



創造表現コースと美術部の活動

卒業作品展（3年生） 修了作品展（1・2年生）のご案内

基町高校では本年も1月に「第21回創造表現コース・美術部卒業作品展」を本校展示ギャラリーにて開催する予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、会期が3月中旬に延期、また本校生徒と保護者以外の来場は残念ながらお断りさせていただくこととなり、一般公開は行わないこととなりました。作品やギャラリートーク動画、作品取材記事等は基町高校HP内の創表NEWSの特設ページで紹介しておりますので、ぜひご覧ください。



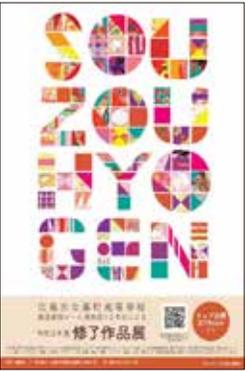
卒業作品展特設WEBページ
<https://www.sozohyogen.jp/news/sotuten2021>



2021-SOTUTEN PHOTO



また、3月末に行う1・2年生による修了作品展も、同じく本校生徒と保護者限定公開となりましたので、こちらも基町高校HPからご覧いただけます。ギャラリートーク動画等の配信も行う予定です。



修了作品展特設WEBページ
<https://www.sozohyogen.jp/archives/11667>
 ※ 3月19日より公開します

卒業生による講座

美術部では、美術の幅広い分野について知るため、卒業生にお願いして様々な講座を開いていただいています。自身の専門分野や、美術に関わるお仕事の話をさせていただいたり、制作の実演を見せていただいたりと、生徒たちにとっては将来について考えることのできるとても良い機会となっております。近年は新型コロナウイルス感染拡大のために実施が難しい場合が多いのですが、ZOOMを使つての実施も検討しておりますので、会員の皆さん、ぜひ後輩たちにお話をいただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

◆ポルトフォリオ講習会

横山栞央
 (72回生)
 東京造形大学
 グラフィック
 デザイン専攻
 1年
 8月4日(水)
 実施
 生徒約10名
 参加



◆進路研究セミナー

(講演・電動ろくろ実演)
 吉野瞬 (55回生) 陶芸家
 12月22日(水) 実施
 生徒約100名参加



次世代と描く原爆の絵

被爆体験証言者の証言を絵にする「原爆の絵」の活動は15年目を迎へ、これまで描いた原爆の絵は昨年完成した23点を含めて190点となりました。うち、資料館からの依頼分は171点、資料館以外の個人の方からの依頼に応じて描いた絵や絵本、紙芝居が19点となっております。

コロナ禍の中ではありながら、昨年7月から8月にかけて、広島平和記念資料館主催による原爆展が東京・埼玉の2会場で開催され、高校生が描いた原爆の絵も数点展示されました。また、例年東京で開催される黒い雨プロジェクトによる原爆の絵のパネル展をはじめとして、平和記念資料館や基町高校が貸し出す写真パネルを使用し展示会は全国各地で開催されています。今年1月にニューヨークの国連本部ロビーで行われた原爆展では9点の原爆の絵が画像で紹介されました。

また、毎年8月に行われている「ピースアクションinヒロシマ」などの平和関連行事は、無観客であったり開催が難しかったりと、回数が少なくなっていますが、できるだけ参加してゆきたいと思っております。

なお、今年も新型コロナウイルス感染拡大の関係で、予定されていた交流会の多くが中止、延期となってしまいました。しかし、京都市立西京高校の生徒さんや広島女学院高校の生徒さん、国際赤十字委員会の方などとの交流を行うことができました。また、直接お会いできない場合にはZOOMを使つてのオンラインでの交流も行いました。

この夏の原爆の絵に関する講演会でも、多くのOBの皆さんにお世話になりました。石田菜々子さん(69回生)には大坂で行われた原爆の絵パネル展での講演をしていただき、岸まりもさん、堀部美有さん(71回生)には東京広島市慰霊祭への出席と原爆の絵の展示、山土莉奈さん(70回生)には原水禁世界大会での講演(オンライン)、一ノ間照美さん・宇都宮未来さん(67回生)には千葉県松戸市での講演をしていただきました。また、一ノ間さんには「教育思想史コロキウム 伝達と創造「原爆の絵」プロジェクトを通して想起と想像を考える」にもご参加いただきました。

昨年、原爆の絵の制作でお世話になった証言者さんが何名も亡くなられたこと、体験を語ることでできる方が少なくなってきたことを実感する中、原爆の絵を描いた卒業生の皆さんが、それぞれの証言者さんの体験を受け継いでいることは、とても貴重な事だと感じます。基町高校創造表現コース・美術部は今後も美術を通して平和への取り組みを行ってまいります。引き続き、ご支援ご協力のほどよろしくお願いいたします。



ピースアクションin広島(8月/国際会議場)



原爆の絵初顔合わせ(10月)



京都市立西京高校交流会(10月)



神奈川県藤沢市立長後中学校 ZOOM 交流(9月)



広島平和文化センター主催
 「ヒロシマ・ナガサキ原爆・平和展」
 (7月/飯能市立博物館(埼玉))



赤十字国際委員会(ICRC) 駐日代表
 レジスサビオ氏との交流会(8月)



「原爆と人間展」講演(7月/仙台)



基町高校HP 創表 NEWS
 「原爆の絵の取組み」では原爆の絵に関する様々な活動や生徒による原爆の絵の解説動画も公開しています

<https://www.sozohyogen.jp/abombdrawings>

行事・クラブ・コンクールなど



12月 第26回天皇盃 全国男子ひろしま駅伝入賞 トロフィーの制作



10月 白鳥小学校6年生陶芸教室
生徒たちはマスクにフェイスシールドをつけての指導となりましたが、皆さん楽しく制作していただき、素敵な作品が出来上がりました。



7・9月 中学生対象美術講座
毎年8月に中学生の皆さんを対象に1～3日間の美術体験をしていただく講座です。今年は新型コロナ感染拡大のため、昨年に引き続きデッサン講座のみの開催となりました。



「第1回マンガ・イラストコンテスト2021」
(ヒューマンアカデミー・ヒューマンキャンパス高等学校主催)
マンガ部門<高校生の部 大賞・河本ほむら & 武野光賞>
岡田莉紗 (3年)



プロフェッショナル人材活用事業「木彫講座」
講師 秋山隆先生 (彫刻家)



広島市高大連携芸術専門講座
「広島市立大学芸術学部 日本画講座」



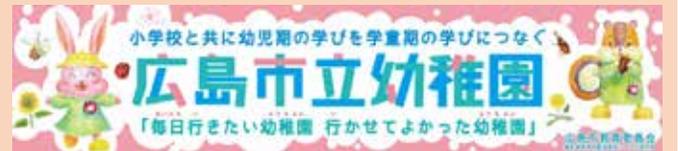
平和のアニメーション制作
アニメーション作家山村浩二先生が指導に来られました。平和のアニメーションは現在制作中です。3月に広島国際平和文化祭主催「中・高校生のアニメーション」にて発表予定です。(広島市 YouTube 公式チャンネルにて公開予定)



広島市立幼稚園横断幕・のぼり旗用イラスト制作
川島芽衣 (2年) <広島グッドチャレンジ賞 受賞>



第11回高校生絵のまち尾道四季展 2021
<尾道賞>右近叶恵 (1年)



★創造表現コースのホームページ内「創表NEWS」にて、創造表現コースの日々の取り組みが紹介されています。ぜひご覧ください。
創造表現コースホームページ
<https://www.sozohyogen.jp>



美術部GWコンクール (5月)
<最優秀賞>サンガー梨里 (2年) 絵本



美術部夏休みコンクール (8月)
<最優秀賞>佐田朱音 (3年)



美術部スケッチコンクール (10月)
<最優秀賞>小澤凛 (2年)

校内コンクール

コロナ禍のためスケッチ研修が中止、部活動時間が短縮されるなど、学校での制作活動が制限される中、自宅での制作を充実させるため、美術科や美術部役員が企画し、校内コンクールを行いました。自宅での時間を使って、普段の課題とは違う、自分なりの表現を目指した作品が多く見られました。自分自身を見つめ、将来やりたいことを早めに考えていくためにも、良い機会となっています。

編集後記

いつも桐美会の活動にご理解・ご協力いただき、ありがとうございます。基町高校の美術部及び創造表現コースが発展していくためにはOBの方の支援と協力が重要な鍵を握っています。これからもよろしく願っています。
なお、皆さんの活動について生徒たちに知ってもらうため、可能な範囲で学校にお越しください。生徒に色々な話をさせていただければと思っています。また、個展・グループ展などをされる際にはDM・ポスターなどをお送りください。

桐美会通信の次回の発行は5月中旬～6月を予定しています。5月初めまでに情報を提供していただければ、掲載が可能です。展示案内や就職情報、各種宣伝など、広く会員の皆様に知らせたい事項があればお知らせください。ただし、会員の方に迷惑が及ぶ恐れのある情報については掲載できません。チラシなどの挿入も引き受けませんが、B4までとし、郵送料の追加分は実費でいただきます。(ちなみにB41枚の追加で会員約470名(現在)分で4700円程度かかります。ご了承ください。)
桐美会通信は今後も内容を充実したものにしていきたいと思っています。つきましては会員の皆様より情報提供をお願いしたいと思っております。展示会の案内や宣伝なども掲載いたします。情報提供先は左記までお願いします。

基町高校美術部OB会事務係
橋本一貫 (29回生)
因幡 誠 (33回生)
上川英紀 (42回生)
福本弥生 (53回生)
奥田悠歩 (61回生)
〒730-0005
広島市中区西白鳥町25-1
広島市立基町高等学校美術科
TEL 082-221-1510
E-mail: toubikai@gmail.com

会員のページ

2022年
2月号

このコーナーでは、会員の皆さんの様々な活動を掲載していきます。

※展覧会案内の表記は、展覧会名・会期・開館時間・会場・出品者の順になっています。

公募展

第108回光風会展（絵画・工芸）

4月20日（水）～5月2日（月）

午前10時～午後6時（最終日は午後3時まで）

国立新美術館（東京都港区六本木）

高山博子（28回生）・橋本一貫（29回生）

加藤由紀（31回生）・松上恵美（35回生）

福本弥生（53回生）・コース1期生）

ほかOB数名一般出品予定



※東京での本展に加え、広島・名古屋・京都に巡回する公募展です。搬入日時は4月8・9日です。出品を希望する方は橋本までご連絡ください。絵画はF100号まで。工芸は平面・立体共に幅150cm以内、重量50kg以内。1人2点まで。出品料10,000円（学生は半額）

展覧会

第68回 日本伝統工芸展

2月16日（水）～3月6日（日）

※新型コロナウイルス感染防止により3月6日まで

臨時休館となり、開催が叶いませんでした。

広島県立美術館

※全国巡回展は終了し、広島会場が最後になります

新谷仁美（57回生・コース5期生）

朝日新聞社賞



中央上の作品が新谷さんの作品
「乾漆銀平文はちす箱」

桐美会通信の発行は5月～6月と12月～1月上旬の年に2回となりますが、個展やグループ展などの案内や、各種コンクールでの入賞など、活躍状況をどしどしご連絡ください。会員の皆さんの力で、桐美会を盛り上げていきましょう！

展覧会

高松コンテンポラリーアート・アニマル vol.10

ここに境界線はない。/?

2月11日（金曜日・祝日）

～3月21日（月曜日・祝日）

高松市立美術館（香川県高松市紺屋町1-4）

久保寛子

（56回生）

・コース

4期生）



展覧会

「どこかで?ゲンビ」第2弾

（広島市現代美術館企画展）

久保寛子「ヒト新世 - Anthropocene -」

1月21日（金）～4月21日（木）

エビデンギャラリー

（広島市中区中町8-8）

※会期中無休

観覧無料

久保寛子（56回生）

・コース4期生）



展覧会

シャレオハンドメイドマーケット

3月16・17日（水・木）

シャレオ中央広場

※緊急事態宣言等の場合は開催

延期の可能性があります

壹貫田茜（54回生・コース2期生）

andante 出店・

メインビジュアルのデザインを担当



書籍の紹介

へらの彫刻

（武蔵野美術大学

出版局）

戸田裕介（32回生）

編・共著

2021年

11月30日発行



活動紹介

壹貫田茜（54回生・コース2期生）

広島市安佐北区可部にて、アートと手仕事雑貨の店「アンダンテ」を経営されています。

クリエイター作品のセレクトショップ・イベント

開催・ギャラリー・ワークスペース貸出しなど、

ゆったりした空間で、歩く速さで営業しています。

午前10時～午後5時（水曜日定休、HPでご確認ください）

TEL: 082-205-8242

FB/IG: @andante.kabe

HP: https://andante-kabe.tumblr.com/

春のプローチまつり2022

3月24日～4月5日

（水曜日定休）

全国から手仕事の個性豊かな作

品が集まります。通販対応可。

メールでお問合せください。

andante.kabe@gmail.com



活動紹介

吉野瞬（55回生・コース3期生／陶芸家）

基町高校卒業後、佐久間藤太郎窯 四代目 佐久間藤也氏に師事、8年間の修業の後、広島県尾道市因島に工房を構え独立。9年間の作家活動を経て、現在広島市西区南観音で制作中です。

ギャラリーやカフェを手掛けたり、陶器作品で代表的なストライプの柄を革バッグのデザインにも取り入れて、「島縞」ブランドを立ち上げたりと、活動は多岐にわたっています。個展・グループ展多数。HP: https://www.shunyoshinopotteryworks.com/（「吉野瞬」で検索）

作品取扱店

・Zaite【陶器・島縞】

広島市中区袋町

・陶器ギャラリー 陶庫【島縞】

栃木県芳賀郡益子町

・YAMANAKO MILL【陶器】

尾道市東御所町

・THE CLOISTER【陶器・島縞】

（尾道）

・SHUN YOSHINO PRODUCTS

【陶器・島縞】 広島三越

6F カスリナ内

・SAKKA ZAKKA【陶器・島縞】

広島市佐伯区石内東・島縞 WEB STORE【島縞】



お知らせ

原爆の絵原画展（東京）開催について

基町高校の「次世代と描く原爆の絵」プロジェクトを取材した『平和のバトン 広島の高校生たちが描いた8月6日の記憶』（くもん出版）の著者弓狩匠純氏（作家・ジャーナリスト）が、『被爆80年』にあたる2025年夏に、芸術文化のセンターである東京において大規模な原画展を開催しようと発案されています。

このプロジェクトはまだ発案段階であり、実現が可能かどうかは分からないところですが、弓狩氏によれば、本展覧会は原爆の絵プロジェクトに関わった卒業生たちで組織する実行委員会（非営利団体）が企画・運営するというプランで、メンバーが集まり次第、実行委員会を立ち上げ、展覧会場の選定を始め予算策定、関連各位との交渉を開始し、この春から本格的に活動をスタートさせたいとのことでした。

本プロジェクトに興味のある方がいらっしゃいましたら、美術科橋本か福本までご連絡いただければと思います。

桐美親会について

桐美親会（とうびしんかい）は、基町高校創造表現コース・美術部の生徒が卒業後もさらに能力を発揮できるよう、保護者間での情報交換を通して活動を応援しようという会で、2015年に発足しました。現在、不定期で展覧会等の案内をメール配信、Facebook 投稿しています。

どなたでも利用しやすいようメールで情報交換を送っています。保護者の方で入会を希望される方は左記の15期生保護者の大隅秀子さんまでご連絡をいただければと思います。

また、卒業生自身が情報を投稿すれば自動的にFacebook や Twitter にも投稿できるブログ (http://creative.dreamlog.jp/) も開設されています。会員の皆さんもぜひ積極的に利用してください。

Facebook ページ

https://www.facebook.com/toubishinkai/

個人情報保護のため、大隅様への連絡先はウェブサイトで削除しています。必要な場合は事務局までお問い合わせください。